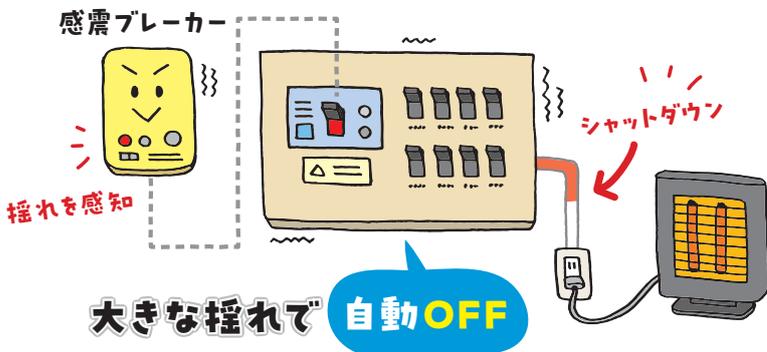


感震ブレーカーを設置しましょう!



令和6年能登半島地震による火災
(石川県輪島市「朝市通り」令和6年1月撮影)



令和6年1月1日に発生した能登半島地震による石川県輪島市の大規模な火災について、総務省消防庁の消防研究センターは、地震で住宅の電気系統がショートするなどして出火した可能性があると発表しました。

また、東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件、そのうち過半数が電気関係の出火でした。

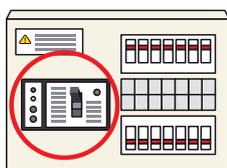


電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です

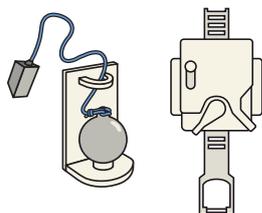
感震ブレーカーとは、地震の大きな揺れを感知して電気を自動で遮断する器具で、地震の際の電気火災の発生を抑制する効果があります。 ※一般的なアンペアブレーカーや漏電ブレーカーとは異なります。

主な感震ブレーカーの種類

【分電盤タイプ】



【簡易タイプ】



感震ブレーカーの設置に際しては、急に電気がとまっても困らないための対策と合わせて取り組む必要があります。

- 生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- 夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。

感震ブレーカーをより多くの方が設置することで、火災の延焼抑制により大きな効果を発揮します

あなたの行動が、あなたの大切な地域を火災から守ります!

感震ブレーカーの
設置等助成

名古屋市にお住まいのすべての方を対象に

感震 ブレーカーの設置費用の一部を助成しています!

《主な木造住宅密集地域》にお住まいの方と、《その他の地域》にお住まいの方とで助成内容が異なります。

《主な木造住宅密集地域》にお住まいの方を対象とした設置等助成

簡易タイプ助成

8月1日受付開始

- 上限**3,000円**の範囲内で
購入費用の全額を助成

〔 3,000円以下の製品は**自己負担額なし**
3,000円を超える製品は差額を自己負担 〕

- 申し込みのみで**ご自宅に直接お届け** 

▶ 対象者には、受付開始前に申込書を送付します

条件を満たす世帯には
取付作業も行います

対象世帯の例

- 65歳以上の方のみで構成される世帯
- 障害者手帳の交付を受けている方のみで構成される世帯 等

分電盤タイプ助成

6月11日受付開始

上限**40,000円**の範囲内で
設置費用の**1/2**を助成
(新築時は一律10,000円)

《その他の地域》にお住まいの方を対象とした設置等助成

分電盤タイプ助成

6月11日受付開始

上限**26,000円**の範囲内で設置費用の**1/3**を助成
(新築時は一律6,000円)

※予算上限を超えた場合は受付を終了しますので、
関心のある方はお早めにお申し込みください!

詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。



主な木造住宅密集地域とは

狭あい道路や老朽木造住宅が多く存在しており、防災性の向上が求められる地域として、市内の11地区を「主な木造住宅密集地域」と位置付けています。

詳しい区域図等については、市ウェブサイトをご確認ください。

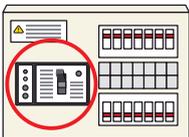


器具を選ぶ際のポイント

分電盤タイプ

内蔵型：約5~8万円
後付型：約2万円

【内蔵型】



【後付型】



分電盤に内蔵又は後付したセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

※電気工事が必要

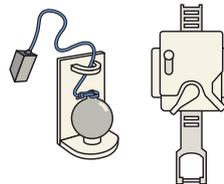
ポイント

- 地震発生後数分後に遮断されるため、身の安全や電気製品の安全を確保することが可能
- 作動の信頼性が高い
- 遮断前にお知らせしてくれる機能などがある

簡易タイプ

おもり玉・バネ・電池式：約2~4千円
コンセント式：約5千円~2万円

【おもり玉・バネ・電池式】

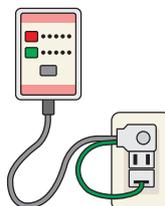


バネの作動やおもりの落下などにより、ブレーカーを切って電気を遮断します。

ポイント

- 安価に入手することができる
- 設置が容易で電気工事が不要

【コンセント式】



センサーが揺れを感知し、疑似漏電により漏電ブレーカーを作動させて、電気を遮断します。

※一部電気工事が必要

ポイント

- 作動の信頼性が高い
- 比較的安価に入手することができる